

事業コード	04020402		政策コード	04	政策名	安全で安心な生活環境の確保						
事業名	阿仁熊牧場リニューアルオープン支援事業		施策コード	02	施策名	消費者の被害防止や食品の安全・安心の確保と動物愛護の推進						
部局名	生活環境部	課室名	生活衛生課		指標コード	04	施策目標(指標)名	人と動物が共生できる社会の形成				
			班名	食品安全・安心班		(tel)	1593	担当課長名	加沢敏明	担当者名	庄司浩久	
評価対象事業(計画)の内容												
<p>1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)</p> <p>旧秋田八幡平クマ牧場のクマを受け入れるために整備された「阿仁熊牧場」の円滑な運営を図るため、北秋田市が開催するリニューアルオープンイベント等に合わせてイベントを開催し、集客を図るとともに、阿仁熊牧場を県内外に発信し、森吉山周辺地域の観光振興、地域振興に繋げていく必要がある。</p> <p>2. 住民ニーズの状況</p> <p>ニーズを把握した対象 受益者 一般県民 (時期: H25年07月)</p> <p>ニーズの把握の方法 アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット その他の手法 (具体的に 阿仁熊牧場利活用推進協議会)</p> <p>ニーズの具体的内容</p> <p>協議会の専門部会員から、インパクトのあるイベントの開催など、全国に向けて情報発信すべきとの意見があった。</p> <p>3. 事業目的(どういう状態にしたいのか)</p> <p>リニューアルオープンに合わせて、インパクトのあるイベントの開催や、情報発信媒体等により阿仁熊牧場を全国に発信することなどにより、集客増による地域の交流人口を拡大し、森吉山周辺地域の観光振興、地域振興に繋げる。</p> <p>(重点施策推進方針との関係) 重点事業として要望 その他事業として要望</p> <p>4. 目的達成のための方法</p> <p>事業の実施主体 秋田県</p> <p>事業の対象者・団体 北秋田市、阿仁熊牧場指定管理者</p> <p>達成のための手段</p> <p>リニューアルオープンする7月中旬と9月下旬頃に北秋田市と共催する形で、県もイベントを開催するほか、阿仁熊牧場の映像番組を製作する。</p> <p>比較した代替手段及び選択した手段の有効性</p> <p>北秋田市、関係団体及び県等が設立する実行委員会によるイベントの開催や情報発信媒体等の活用などにより、阿仁熊牧場を全国にPRできる。</p>												
把握していない場合の理由及び今後の方針												
理由												
今後の方針												
5. 事業の全体計画及び財源 単位(千円)												
順位	事業内訳		左の説明			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体(最終)計画
01	阿仁熊牧場リニューアルオープン支援事業		7月中旬と9月下旬に開催するイベントの委託料、旅費など			4,938						
02	リニューアル阿仁熊牧場PR事業		テレビやSNS等の情報発信媒体等により阿仁熊牧場を全国にPRするための映像番組製作委託料			4,800						
財源内訳		左の説明					9,738					
国庫補助金												
県債												
その他												
一般財源							9,738					

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果 阿仁熊牧場の入場者数が増加する。

指標	指標名	阿仁熊牧場入場者数							指標の種類
	指標式	阿仁熊牧場の収入のほとんどが入場者収入である。							成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
	目標a			18,000					
	実績b	8,500	8,500	データ等の出典					
	東北 全国	阿仁熊牧場の指定管理者による決算報告							
把握する時期 当該年度中 03月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月									

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

 見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性

現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性
 阿仁熊牧場の入場者数が減少傾向にあることから、イベントの開催や全国へのPRを通じて、入場者数の増加を図り、安定した収入を確保する必要がある。

住民ニーズに照らした事業の必要性
 阿仁熊牧場の入場者数の増加は、地域の交流人口の拡大による地域の活性化に繋がる。

事業の県関与の必要性
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの
 県と北秋田市が締結した覚書による

政策評価委員会意見 重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定

重点事業 その他